

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

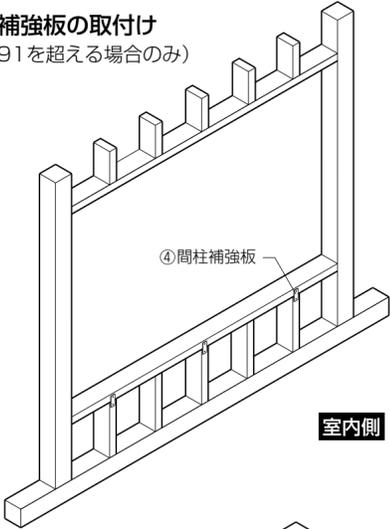
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
 - 躯体と出窓の取合わせ部には防水テープ(別売り)を張ってください。
 - 外壁施工後、躯体と出窓の取合わせ部には必ずシーリングをしてください。
 - 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
 - 屋根は必ず奥まで差し込んでから固定してください。固定位置に躯体がない場合は、先に躯体を造作してください。
 - 外壁は44mm以下に仕上げてください。
 - 出窓下部に造り付け収納部を作らないでください。
 - すっきりやねん使用の場合は、縦枠フィンと屋根背板の境目に防水シールを張ってください。
- 下記項目は、出窓の前倒れ等により障子が脱落する原因になりますのでご注意ください。
 - W1891を超える製品には、間柱補強板を必ず使用してください。
 - W1891を超える製品は、窓台を厚さ45mm以上にしてください。
 - 柱・窓台・間柱は室外側を面一にしてください。
 - 間柱は、下枠補強材の補強ブラケット位置に合わせて設置してください。
 - 下枠補強材と開口部との間に透き間のないよう固定してください。
 - 屋根は必ず奥まで差し込んでください。
 - 必ず外れ止め調整ねじを上げてください。

■取付け順序

1 開口部の確認

2 間柱補強板の取付け
(W1891を超える場合のみ)

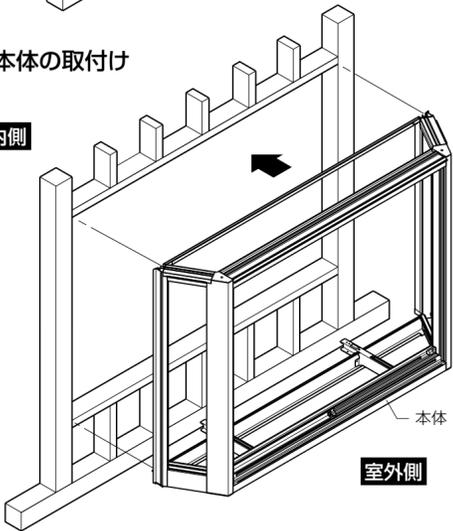
室外側



室内側

3 本体の取付け

室内側



室外側

4 屋根の取付け

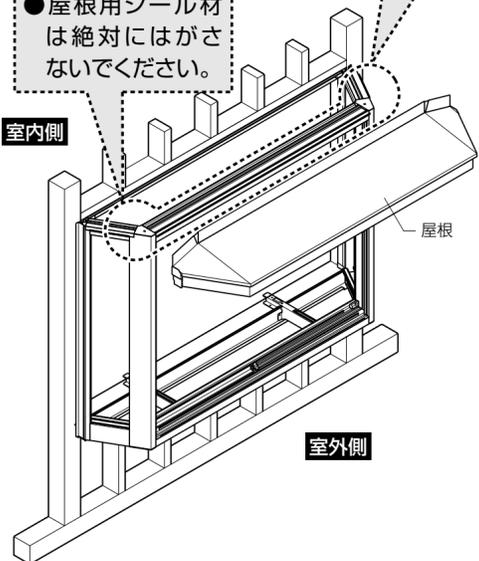
▲注意

●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

▲注意

●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

室内側



室外側

5 正面FIXガラスの建込み

■取付け詳細

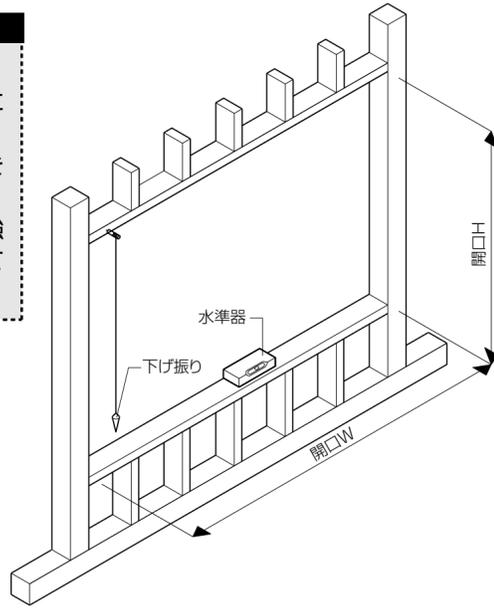
※図中の番号は、取付け部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。

1 開口部の確認

●水平・垂直を確認し、開口部を作成します。

▲注意

- W1891を超える製品は、窓台を厚さ45mm以上にしてください。
- 柱・窓台・間柱は室外側を面一にしてください。
- 間柱は、下枠補強材の補強ブラケット位置に合わせて設置してください。



2 本体・屋根の取付け

- ①本体を開口部に差し込み、補強ブラケット・水切り・縦枠(室外側)の順で躯体に固定します。
- ②屋根を本体に差し込み、躯体に固定します。

1)すっきりやねん使用の場合は縦枠フィンと屋根背板の境目に防水シールを張ります。

【図1】

※コーナー部にすき間ができないように十分押し付けて張ってください。

▲注意

●屋根は必ず奥まで差し込んでから固定してください。固定位置に躯体がない場合は、先に躯体を造作してください。

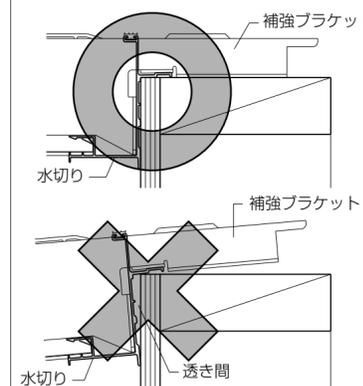
③上枠と屋根を固定します。

④天板見切り縁と屋根を固定します。

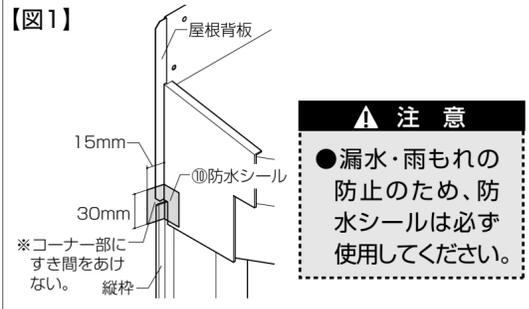
■A部詳細図

▲注意

●透き間なく確実に押し込んでからねじ止めしてください。

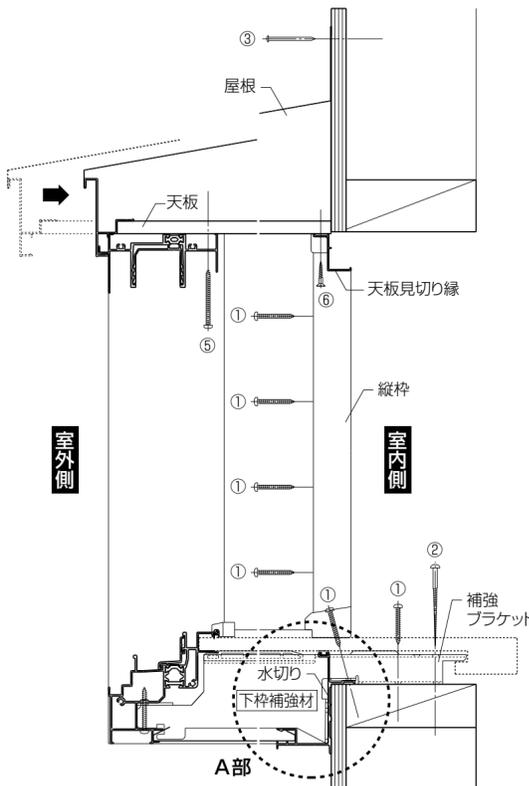


【図1】



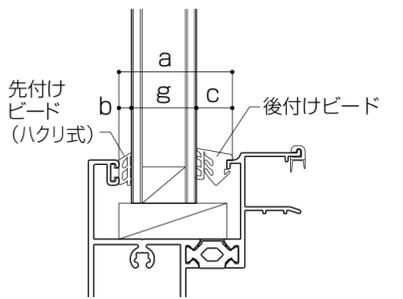
▲注意

●漏水・雨もれの防止のため、防水シールは必ず使用してください。

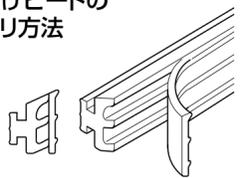


5 正面FIXガラスの建込み

■FIX部ガラスビードの使用区分



先付けビードのハクリ方法



●PG(複層ガラス) / a=30

ガラス厚 g (mm)	ガラス構成	先付けビード (b)	後付けビード (c) (別売り)	後付けビード20m巻 商品コード	
				B	W
18	3-12-3	4	8	ECZB 11	ECZW 11
19	3-12-4	4	7	ECZB 32	ECZW 32
20	3-12-5 4-12-4	4	6	ECZB 33	ECZW 33
21	4-12-5	3(ハクリ)	6		
22	3-12-6.8 5-12-5	4	4	ECZB 35	ECZW 35
23	4-12-6.8	4	3		
24	5-12-6.8	3(ハクリ)	3	ECZB 36	ECZW 36

※後付けビードの押込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して上押縁・縦押縁・下枠の4方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押し込んでください。

